



安行東中だより

より賢く より美しく よりたくましく

川口市立安行東中学校

〒334-0059 川口市大字安行 34 番地

Tel.048 - 294-2789 FAX 048-294-2796

令和3年度 No. 5 発行 令和3年9月15日

改めてチーム安行東中として

校長 山本 智広

朝と晩には秋の虫が奏でる音色が流れる季節となり、職員玄関脇に植えてある「ムラサキシキブ」の果実も色鮮やかになってきました。

新型コロナウイルス感染者数が爆発的に拡大し、緊急事態宣言が発令された夏休みとなりましたが、制限がある中でも部活動に励み、一段とたくましく成長した1, 2年生、そして自分の進路としっかり向き合い、凛々しくなった3年生の顔を新学期に見ることができ、誇らしく思います。今置かれている状況の中で自ら何ができるかを考え、自分の意志で何かにチャレンジしたり、やり遂げたりする力は、10年・20年先といった不透明で想定外の社会で生き抜く力を育むことにつながると信じています。

さて、この夏には感染症拡大への影響が懸念される中でしたが、とれる手立てを最大限に考え、「東京2020オリンピック・パラリンピック」が1年遅れて開催されました。日本選手をはじめ、国境を越えてそれぞれの選手の競技へのひたむきな姿や高度なプレーに勇気と感動をもらった人も多くいたように思います。私は特に多くのアスリートのコメントで「感謝」の言葉や気持ちを表していたことがとても印象的でした。この舞台に立てたこと、そこで成果を出せたことはアスリート本人の才能や努力の結晶でもありますが、それまでの成長やコンディションづくりを支えた家族やコーチ・監督、チームメイト、そして運営を支えた医療従事者やボランティア等のスタッフがなければその実現はなかったと言えます。また、同様にアスリートに関わった多くの人たちも、その関わりの中からも多くのことに気づき、学び、感謝の気持ちを大切にすることこそ一層支えて行きたいと感じるのだと思います。いわば、そこで関わる個の相互作用による集団（チーム）としての成果であり、そういった「おもい」を持って練習や競技へ挑むアスリートや、そこに关わる多くの方々への敬意を表するとともに、学校における「チーム安行東中（生徒・教職員・保護者・地域）」が生徒一人一人との関わりの中で相互に気づき、考え、学んでいく姿と重なりあいました。

緊急事態宣言延長に伴い、9月いっぱいまで分散登校・分散授業（オンライン学習含む）による感染予防と学びの保障に対する工夫をしながら学校教育を進めているところです。感染リスクを避ける生活、オンライン学習といった新しい学び方など、制約のある生活や初めての取り組みの中でも、前向きに学校生活を共に作り上げようと協力してくれている生徒たち、様々な変更へのご理解や家庭内・学校内での感染拡大防止に協力していただいている保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。また、毎日記入していただく健康観察カードの記載内容に、同居のご家族の健康状態を記入していただく欄を追加いたしました。生徒本人のみならず、ご家族皆でより一層健康状態に留意していただく趣旨によるものです。これからも生徒の健康・安全を第一に、やれることを考え抜き、学びを止めない教育活動を本校独自の創意工夫を凝らして、教職員一丸となって努めてまいります。今後とも「チーム安行東中」として、生徒たちへの応援と本校の学校教育にご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。